

大阪公立大学 テニユアトラック教員募集要項

〔工学研究院・工学研究科物質化学生命系専攻化学工学分野・工学部化学工学科〕

2026 年 7 月 30 日

人事委員会

大阪公立大学では、下記のとおりテニユアトラック教員を募集します。

1	募集人員	テニユアトラック助教 2 名（女性） ※本募集は、テニユアトラック制（任期付き雇用により、若手研究者が教育・研究者としての経験を積み、最終審査によりテニユアを付与する制度）による採用です。	
2	所 属	工学研究院 工学研究科物質化学生命系専攻化学工学分野 工学部化学工学科	
3	研究分野の内容	化学工学・プロセス工学を基盤とした物質生産プロセスの創出に関する研究	
4	職務内容（予定）	教育	・担当授業科目（予定） 〈学部〉化学工学序論、ケミカルエンジニアリングプラクティス、化学工学演習 1・2、化学工学数学演習、化学工学英語演習、化学工学実験 1・2、化学工学卒業研究 A・B、等 〈研究科〉物質化学生命系特別演習第 1・第 2、物質化学生命系特別研究第 1・第 2、等 ・所属する研究グループの学部学生及び大学院学生に対する研究指導。 ・大学院・学部における専門分野の教育及び基幹教育。 ※大阪市立大学および大阪府立大学の学生が在学中は、当該学生に係る教育も担当していただきます。
		研究	・化学工学・プロセス工学を基盤とした物質生産プロセスの創出に関する研究 ・化学工学のコア領域(例えば、材料・界面、分離工学、資源工学、反応工学、移動現象、システム・情報、基礎物性、環境、エネルギーなど)のいずれかを発展させる研究
		その他	・大学運営にかかる業務 ・社会貢献にかかる業務

		変更の範囲	・教育、研究、大学の管理運営の範囲内
5	着任予定時期	2027 年 4 月 1 日	
6	勤務形態	常 勤（任期の定め：5 年） ※本公募により採用されたテニュアトラック教員は、5年目に実施される最終審査において適格と認められた場合、テニュア准教授またはテニュア講師として採用されます。なお、3年目に実施される中間審査時またはそれ以降に、テニュア審査基準を満たすと認められる場合には、最終審査時期の繰上げが可能です。また、任期満了時にテニュア資格が付与されない場合には、3年を限度とするセーフティ・ネット雇用制度が適用される場合があります。テニュアトラック期間中に、教員の任期に関する規程第4条第1項各号に定める休業等を行った場合には、同規程に基づき期間を延長することがあります。テニュア審査基準および本学のテニュアトラック制度の概要については、以下のURLを参照してください。 <テニュア審査基準> https://www.omu.ac.jp/research/recruit/faculty/entry-01591.html <テニュアトラック制の概要> https://www.omu.ac.jp/research/recruit/faculty/entry-01591.html	
7	給与・手当等	公立大学法人大阪の制度が適用されます。 https://www.upc-osaka.ac.jp/regulation/ ※テニュア教員となる際には、制度上、年俸制を選択できる場合があります。	
8	勤務場所	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス	
	勤務場所 （変 更 の 範 囲）	法人の定める事業場	
9	応募資格	・着任時、博士もしくは Ph.D の学位を有している方 ・大学院・学部における化学工学に関する専門分野の講義科目・演習科目・実験科目の教育及び全学共通教育を、責任をもって遂行できる方 ・化学工学のコア領域(例えば、材料・界面、分離工学、資源工学、反応工学、移動現象、システム・情報、基礎物性、環境、エネルギーなど)のいずれかにおいて確かな専門性を有し、優れた研究を推進できる方 ・教育および研究を遂行するための日本語および英語の能力を有する方 ・大学の管理運営に関する能力と熱意のある方 ・学校教育法第 9 条に規定する欠格事項に該当しない方	

		※日本語能力が不十分な方は、主要な言語を英語として教育・研究活動を行っていただくことができますが、本学の専任教員に登用されるためには、最低限の日本語による教育研究能力の習得が求められます。
10	応募書類	・履歴書（工学様式1） ・教育・研究業績がわかる資料（工学様式2） ・主要論文の別刷り3編以内（コピー可） ・提出した論文についての概要 各論文について、応募者の寄与等を含めた概要（500字程度）を添付すること（様式不問） ・これまでの研究概要（1500字程度、ただし図表分は字数に含まない）と今後の研究計画（1000字程度）、および教育に対する抱負（500字程度）（様式不問） ・その他の研究活動（国際学会発表〔招待・依頼講演、口頭発表、ポスター発表を分けること〕、国内学会発表〔招待・依頼講演、口頭発表、ポスター発表を分けること〕）（様式不問） ・所見を求められる方2名の氏名と連絡先（電話番号・E-mailアドレス） ※工学様式1および工学様式2は、WordまたはExcelのデータおよびPDFを提出して下さい。 ※提出書類はすべてA4判とし、各書類に氏名を記入して下さい。 ※選考過程において、追加資料の提出をお願いする場合があります。
11	応募締切	2026年10月16日（金）
12	選考方法	（1）1次選考（書類選考） （2）2次選考（必要に応じて面接等をおこなう） ※ なお、面接等に要する経費は、応募者の負担とします。
13	書類提出方法	・以下URLから応募書類を提出してください。 https://logoform.jp/f/2IMvx ・応募書類は1つのzipファイルにまとめたうえで、zipファイル名を「工学研究科化学工学分野所属教員応募書類+氏名」としてください。パスワードの設定は不要です。 ※ 提出書類に記載された個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護に関する法律に基づいて適正に取り扱います。

14	問合せ先	〔専門分野関係〕 大阪公立大学 工学研究院 大学院工学研究科 物質化学生命系専攻 化学工学分野 担当者：安田 昌弘 Mail：m-yasuda_at_omu.ac.jp ※_at_を@に置き換えてください 電話：072－254－9299 〔募集全般〕 公立大学法人大阪人事委員会事務局 電話：06-6967-1824（ダイヤルイン）
15	その他	・本募集は、公立大学法人大阪が、「大阪公立大学」に勤務する教員として採用するものです。 ・大阪公立大学では、多様性の確保および国際化の理念に基づき、専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員や外国人教員の積極的な採用に取り組むこととしています。 ・着任後に所属する研究室は、採用者の専門分野を考慮して決定します。